

2022年

2022年度

申込期間

4 / 1 (金) - 4 / 30 (土)

気候変動による災害の激甚化が懸念されているなか、河川施設の老朽化が進んでいます。加えて、技術者の減少や技術力の低下が懸念されており、産学官の河川技術を結集して河川管理の水準を確保し、これまで河川整備によって積み上げられてきた河川の機能や効用を維持していくことが重要になります。

河川技術者教育振興機構では、河川の維持管理に関する専門技術を認定する河川技術者資格「河川維持管理技術者及び河川点検士」について、2022年度資格試験を実施します。

資格区分

河川維持
管理技術者

河川維持管理技術者

河川管理者に求められる応用的技術や経験を有するほか、地域の河川に関する知識、経験を有する技術者

河川点検士



河川点検士

河川の維持管理における点検等に関する基本的技術や経験を有する技術者

試験日等

河川維持管理技術者

河川点検士

申込期間

4月 1日 (金) ~ 4月30日 (土)

講習会

6月4日(土) ~ 6月12日(日)
のうち1日

試験日

論述: 7月16日(土)

C B T試験:
7月1日(金) ~ 7月31日(日)
のいずれか1日

面接: 10月22日(土)

受験料及び受講料

河川維持管理技術者

河川点検士

受験料
19,800円 (税込)受講料
11,000円 (税込)
受験料
8,800円 (税込)<http://www.ree.or.jp>

詳しくはウェブサイトにて手引き及び資格の活用事例等をご覧ください



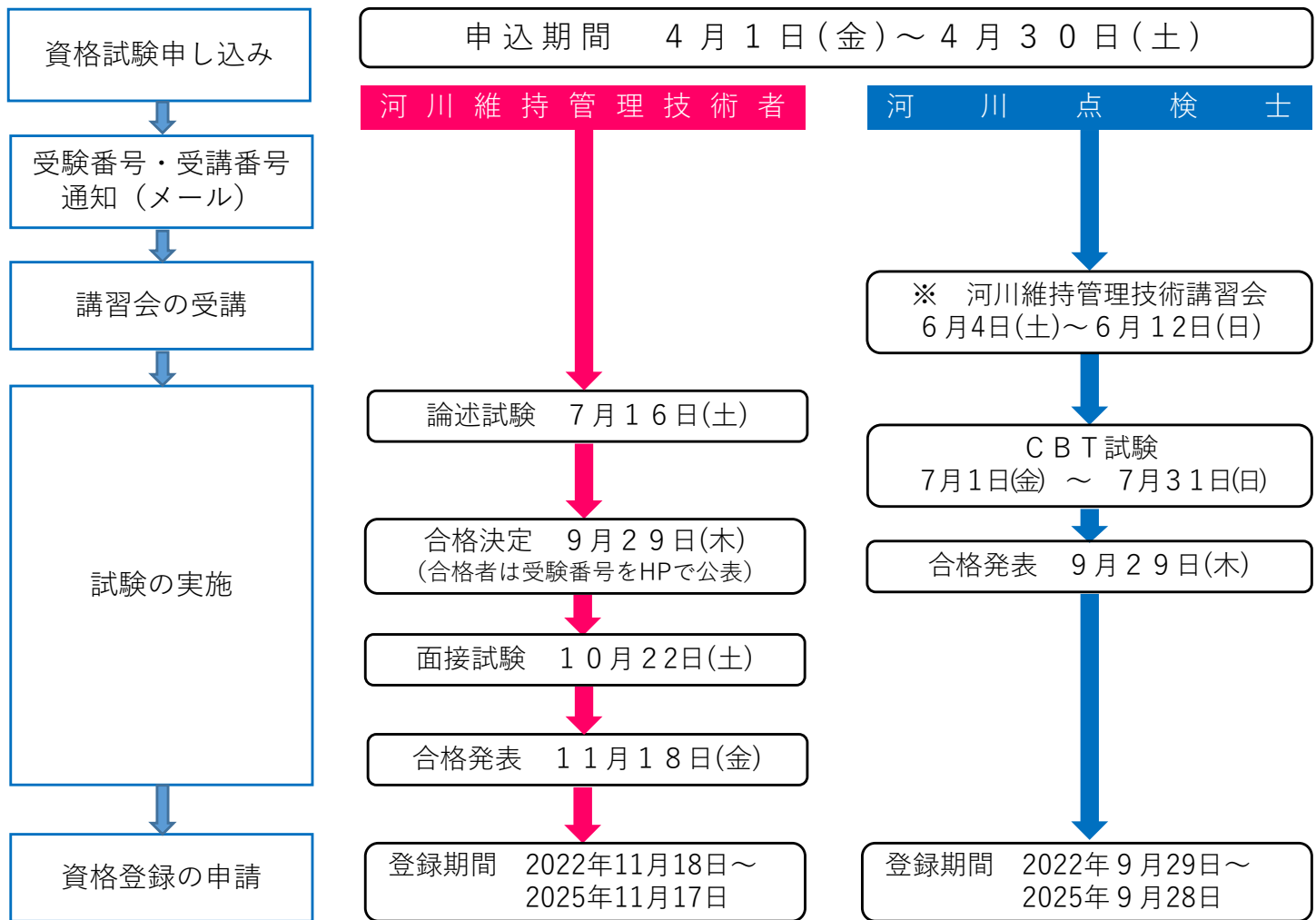
一般財団法人
河川技術者
教育振興機構

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-6-5
麹町E.C.Kビル3階

河川維持管理の
プロ
技術者資格試験

※2018年度より「河川維持管理技術者試験」と「河川点検士試験」を同時に受験することはできません

資格取得までの流れ



※ 全国9会場 (札幌、仙台、さいたま (または東京)、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡) で開催予定

受験資格

河川維持管理技術者、河川点検士の資格試験を受験するためには、以下の受験資格を満たしていることが必要です。注意事項等の詳細はホームページの手引きをご確認ください。

河川維持管理技術者

実務経験

河川の計画、調査、工事、維持管理において、河川の維持管理に求められる状態把握に関する7年以上の実務経験があり、そのうち指導的立場で2年以上の実務経験、または河川点検士有資格者(登録者)として河川維持管理技術者の指導のもとに4年以上の実務経験を有すること

資格の取得

河川点検士資格に登録していること または 河川点検士資格試験に合格し受験申し込み時点で登録申請の有効期限内であること

河川点検士

実務経験

河川に関する1年以上の実務経験を有すること

講習会の受講

資格試験と同じ年に実施された河川維持管理技術講習の受講証を有すること

考査方法

出題の科目

河川維持管理技術者

河川点検士

河川維持管理技術者

河川点検士

【書類審査】業務経歴証明書の審査

【論述試験】

形式：各問800字～1500字程度
 解答数：3問(必須1問、選択2問)
 必須 事前公表済の課題を試験当日提出
 選択 4問中2問を選択し解答
 得点：100点満点
 時間：150分

【CBT試験】

形式：四肢択一式
 出題数：50問
 (全問必須問題)
 得点：100点満点
 時間：90分

- ①河川工学
- ②河川に関する法令
- ③維持管理に関する技術基準
- ④状態把握・点検
- ⑤分析・評価
- ⑥維持管理対策
- ⑦実務経験

- ①河川に関する知識
- ②河川の維持管理に係る法令に関する知識
- ③河川の維持管理に係る基準に関する知識
- ④河川の点検に関する知識
- ⑤河川の分析・評価に関する基本的な知識
- ⑥河川の維持や補修に関する基本的な知識
- ⑦実務経験

【面接試験】

時間：30分

詳細はホームページでご確認ください

<http://www.ree.or.jp>